



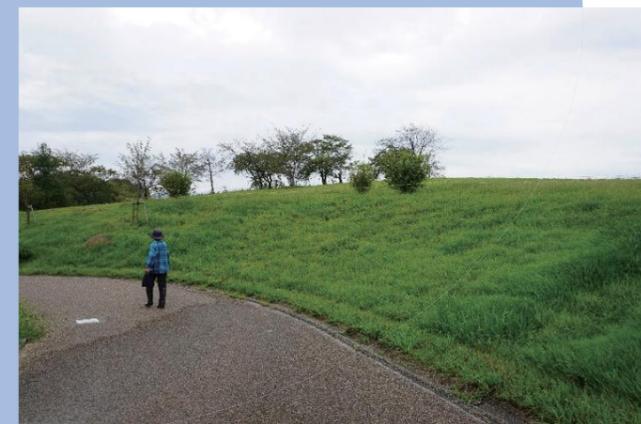
具体的に、ワークショップを振り返る。



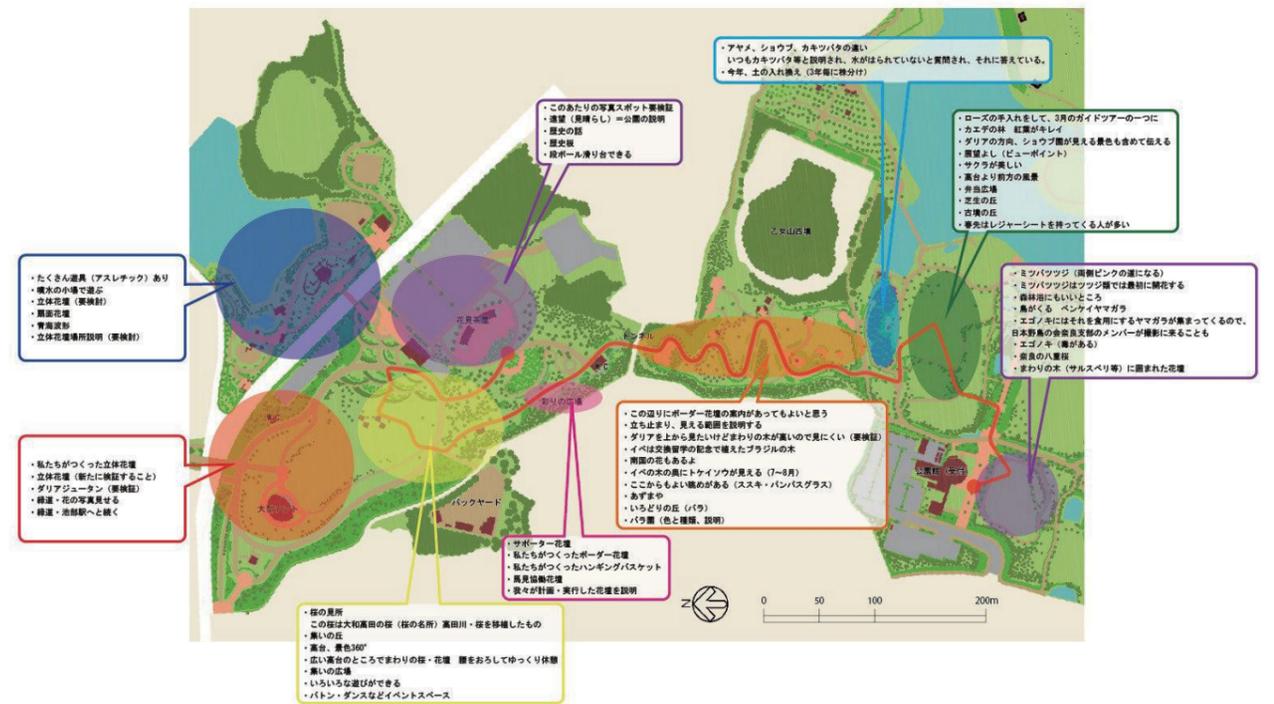
1 ワークショップ前のおさらい：
ボランティアハウスで、スライドを通して見どころとなる場所の確認や、ルートの確認を行います。／(写真)スライドの一部



2 見どころをめぐりながら、ガイドツアーで説明をしたら喜ばれそうな箇所・花が美しい箇所などを、地図に書き込んでいきます。
(写真左) ミツバツツジの生育する園路／(写真中) ミツバツツジの生育する園路を抜けた後。見晴らしのよい高台になっている。そこでガイドポイントのおさらいをしている様子。画板には今回のワークショップで使用する地図を挟んでいる。／(写真右) 花サポーターさんが作ってくださった花壇。ぜひ、皆さんの努力の結晶をツアーでご説明を！



3 新たな発見や、他の方が教えてくださった情報なども、地図に書き込んでいきます。
(写真左上) ブラジルからの交換留学生が来た時に記念樹として植えられたイペの木。黄色い花が咲く。／(写真右上) 箱庭が沢山ある場所がある。少し前に箱庭制作のコンテストが行われた後だとのこと。／(写真右下) 車が通らない場所だということもあり、子どもたちが段ボール滑り台にして楽しむことも。



4 ボランティアハウスに戻り、気づいたこと等を書き込みます。こちらは、今年度末に完成予定のガイドツアーマニュアルの基礎データとし、皆さんのワークショップ成果をもとに、ガイドツアーマニュアルを作成致します！次世代へつなぐぞ、馬見丘陵公園の魅力！次回のワークショップもお楽しみに～。